



ここ二三年間に制作した「UT  
AKI」シリーズの大作を又

展 覧 会  
点 描

永津禮三展(9~31日、画  
廊匠)、琉大美術工芸科で講  
師を務める永津さんの個展。

一丁にデッサンを含め十二点  
に写真。板に卵黄ペンペラで  
描いたものが主、ものが生  
成死滅する根源的なイメージ  
を表現する。  
縦に流れる白、黒、紫が重  
なりあい、形や境界をあいま  
いにし、静寂は神秘感を生み、  
従来のジェネティクス(発生  
学)シリーズに次ぐもので、  
若干黒みを帯びている。永津  
さんは平面の残された可能性  
を力説する。